国立印刷局　紙幣製造150年記念特別展

150th Anniversary of the National Printing Bureau's Banknote Production

日本紙幣の作り手 印刷局のあゆみ

The History of the Bureau, Japan's Banknote Printer

2027年

1/19[火]-3/14[日]

[月]休館　※2/22[月]開館

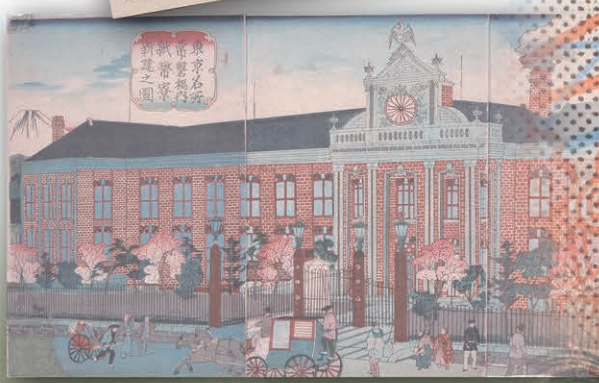
東京国立博物館

平成館1階 企画展示室

【主 催】国立印刷局
【協 力】東京国立博物館



日本銀行券C5000円 昭和32(1957)年 発行



三代歌川広重 画「東京名所 常盤橋内紙幣寮新建之図」明治10(1877)年



「抄紙部手漉室」印刷局作業絵葉書 大正10(1921)年

国立印刷局 National Printing Bureau

TNM

国立印刷局は、日本の紙幣の製造元として、製紙、印刷、原版彫刻において特殊な技術を極め、紙幣の改良を続けてきました。これらの技術は、偽造防止に欠かせないだけでなく、芸術作品にも引けを取らないほどのクオリティで、紙幣を彩っています。

本展では、紙幣製造の開始から150年を記念し、明治期から現代までの国立印刷局の事業を振り返ります。「お札と切手の博物館」の収蔵品を通じて、国立印刷局が150年間受け継いできた伝統の技とともに、緊急時などいかなる時も紙幣の製造を全うしてきた歴史をご紹介します。会場では、国立印刷局独自の技術を駆使して製作した東京国立博物館の収蔵品がモチーフの迫力ある作品や、紙幣の珍しい原版など、本邦初公開となる資料を展示するほか、国立印刷局が開発した技術の体験コーナーもご用意しています。

紙幣



国立銀行紙幣（新券）1円 明治10（1877）年
印刷局が原版から紙、インキ、印刷まですべて手掛けた最初の紙幣

すき入れ紙



大久保 利通（部分）
明治25（1892）年ころ

凹版画



伊藤 博文（部分）
明治・大正期

彩紋画



海月（部分）
令和8（2026）年

開催概要

国立印刷局 紙幣製造150年記念特別展

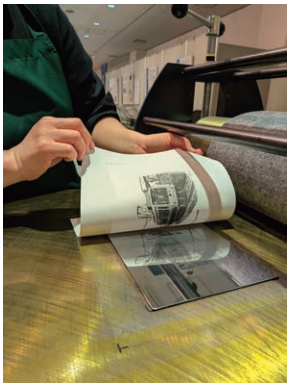
「日本紙幣の作り手 印刷局のあゆみ」

150th Anniversary of the National Printing Bureau's Banknote Production
The History of the Bureau, Japan's Banknote Printer

【会　　場】東京国立博物館 平成館1階 企画展示室
【会　　期】2027年1月19日（火）～3月14日（日）
【休 館 日】月曜日（2月22日は開館）
【開館時間】午前9時30分～午後5時
※毎週金・土曜日は午後8時まで開館 ※入館は閉館の30分前まで
【入 場 料】無料 ※東博コレクション展（平常展）の観覧料または特別展チケットでご覧いただけます。
【主　　催】国立印刷局
【協　　力】東京国立博物館
【アクセス】JR上野駅公園口、またはJR鶯谷駅南口下車 徒歩10分
東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅、東京メトロ千代田線根津駅、京成電鉄 京成上野駅下車 徒歩15分

東京国立博物館
公式ホームページ

イベント



凹版印刷体験

ワークショップ

①凹版印刷体験
【日時】2027年1月30日（土）、31日（日）
【会場】平成館小講堂
【予約】事前予約制（30日定員40名、31日定員30名）※お札と同じ印刷方式を体験できます。

②ふしぎなカード体験
【日時】2027年2月11日（木・祝）、23日（火・祝）
①10:00-11:00 ②11:10-12:10 ③13:10-14:10 ④14:20-15:20 ⑤15:30-16:30
【会場】平成館小講堂
【受講】各回先着10名 ※国立印刷局が開発した技術を体験できます。

講演会

【日時】2027年2月21日（日）13:30-15:00
【会場】平成館大講堂
【予約】事前予約制 ※本展の開催を記念して、講演会を開催します。

※ いずれのイベントも参加、聴講は無料。（ただし、当日の入館料が必要）
※ 予約方法、開催時間等の詳細は国立印刷局【お札と切手の博物館】ホームページをご覧ください。https://www.npb.go.jp/museum/

国立印刷局
【お札と切手の博物館】
公式ホームページ